

西村 入職して最初に思ったことは仲間の方への対応が思った以上に難しいなということでした。自分のしていることが正しいのかわかりませんが、仲間からの反応をみてもわからないことが多くて……。先輩方にアドバイスをいただきながら、毎日これでいいのかなとか、こう直した方がいいのかなとか考えながらやっています。仲間の方の思いを的確に感じ取れるようになっていきたいと思っています。

丸山 次は河本さんいかがですか。

河本 私も4月に入職しました。前職は松盛さんと同じで高齢者施設で働いていました。半年経って、まだ毎日精一杯で、目の前にいらっしゃる仲間の方々に一所懸命ついていっているという感じで、気分的には毎日「走っている」という感じです。その日一日を楽しく過ごしていただけたらと思っていますが、仲間の方の年齢の幅も広くて、好みなどもドラえもんが好きな方や相撲が好きな方がいらっしゃり、それに合わせたお話や対応ができるようにしたいと思っています。まだわからないことも多くて、先輩方の言動をみて、「ああいうふうに声をかけると仲間は安心され動いてくださるのか」とか、先輩方の真似をすることが仲間にとっても安心なのかなと、そういうことにやっと気づくことができきたかなと思います。

●仲間の支援について

藤井 先輩方の存在は大きいですね。毎週会議があるのですが、気になったことがあれば議題としてあげてくださり、その場で話し合いができるので、一人で悩まなくてもいいです。また、新人でも意見が言える雰囲気を作ってくださっているので、安心して意見を言うことができます。話し合ったことで自分の中で考えることができ、考える機会を作りながら導いてもらっているので、私自身、考え方がすごく変わってきたと思います。声かけの仕方とか対応に悩んでアドバイスをいただいてもすぐに飲み込めなく、自分のやってきたことを続けていると「やっぱり自分の対応を変えないとだめだ」とやっと理解ができ、納得して自分が変わっていったと思います。「言われたからやる」という対応と、自分が納得して考え方を変えた対応とでは、同じ声かけでも全然違うと思うので、私が納得するまで見守っていただけてありがたいなと思います。

丸山 思い出すと僕もそうやったなあ。

藤井 さっきも少し話しましたが、会議で新人でもきちんと意見がいえ、それを聞いていただけて……というのはなかなかあるようではないですよ。そういう職場なので入職して毎日出勤するのが楽しみです。

西村 本当に僕もそう思っています。

藤井 それに、研修も行かせてもらえ、ほんとにありがたいですね。大学の先生のお話を聞く機会とかなかなかないですし、いろいろな知識も得られ勉強になります。

丸山 褒めすぎてませんか？ 何も出ませんよ。(笑)

藤井 働きやすいですね、ほんとに。これから実践のことや福祉の情勢など勉強をもっとしていなかいとだめだと思いますが、一番は楽しく仕事ができていることが嬉しいです。

河本 藤井さん、楽しそうです！ 仲間の会とか創作活動とかを考えたりするときも生き生きされていますものね。

藤井 本当に楽しいですよ。すごく楽しそうって家で夫にもいわれます。(笑) 前職も好きでやっていたのですが、今思うと自分には向いていなかった部分もあったのかなとも思いますね。(笑)

西村 僕もここに入職できて良かったです。この仕事を続けていくためには勉強しないとだめだという気持が強いので、研修に行かせてもらえるならどんどん行きたいと思っています。

河本 今度も研修に行く予定があるとのことで、テキストを読んでレポートを書いておられるんですね。

藤井 その研修の内容もまた私たちにフィードバックしてくださいね。

西村 そうですね。そうするとみんなが研修に行ったのと同じになりますもんね。がんばって来ます。楽しみに待っていて下さい。

丸山 話は尽きないですね… 続きは次号に持ち越したいと思います！ではみなさんお楽しみに〜♪

